

平成24年度から

防衛省職員の採用方法が変わります！

防衛省では、これまで、国家公務員採用試験とは別に、**防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験**を行っていましたが、平成24年度から**新試験制度が導入**されることに伴い、**防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験を廃止**し、人事院が行う**国家公務員採用総合職試験**及び**国家公務員採用一般職試験**の合格者から採用を行います。

なお、防衛省職員採用Ⅱ種試験で行っていた試験区分「**語学**」及び「**国際関係**」については、引き続き、防衛省が行う**防衛省専門職員採用試験**の合格者から採用を行います。

※防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験は、以下の試験に移行しますので、ご注意ください。

廃止

防衛省職員採用Ⅰ種試験
「研究職」

防衛省職員採用Ⅱ種試験
「行政職、技術職、研究職」

防衛省職員採用Ⅱ種試験
「語学職、国際関係職」

防衛省職員採用Ⅲ種試験
「事務職、技術職」

平成24年度以降

国家公務員採用総合職試験
(院卒者試験、大卒程度試験)

国家公務員採用一般職試験
(大卒程度試験)

防衛省専門職員採用試験
「語学職、国際関係職」

国家公務員採用一般職試験
(高卒者試験)

※細部については、確定次第、防衛省のホームページに掲載します。
また、人事院のホームページも併せてご参照ください。



お問い合わせ先：防衛省大臣官房秘書課採用試験室
TEL：03-3268-3111 内25001、25002

防衛省専門職員採用試験の概要

1 試験の概要

語学	内部部局等において、主として諸外国との交渉、国際会議の通訳、海外資料の収集・分析などに従事する行政職俸給表(一)1級の係員を採用するための大学卒業程度の試験
国際関係	情報本部において、主として国際関係、地域情勢(政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術など)、軍事情勢などの収集・分析等に関する業務に従事する行政職俸給表(一)1級の係員を採用するための大学卒業程度の試験

2 試験区分

語学	英語、ロシア語、中国語、朝鮮語
国際関係	英語、ロシア語、中国語、朝鮮語

3 出題分野

	試験種目	内容	
第1次 試験	基礎能力 試験	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 【多枝選択式】 知能分野27題(文章理解⑪、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③) 知識分野13題(自然・人文・社会⑬(時事を含む。))	
	専門 試験	語学	【記述式】 英語:5題(英文解釈②、語彙問題①、英文法①、英作文①) ロシア語:5題(露文和訳②、和文露訳①、露文法②) 中国語:5題(中文和訳②、和文中訳②、中文法①) 朝鮮語:5題(朝文和訳②、和文朝訳②、朝文法①)
		国際 関係	【記述式】 語学と同一 【多枝選択式】 30題(国際関係論⑩、安全保障論⑨、外交史①、国際政治学②、国際機構論②、比較政治学②、国際法②、国際政治学②)
	論文試験	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験	
第2次 試験	口述試験	人柄、对人的能力などについての個別面接	
	身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む)、尿、その他一般内科系検査	

4 受験資格

- (1) 21歳以上30歳未満の者
- (2) 21歳未満の者で次に掲げるもの
 - ア 大学を卒業した者及び試験年度の3月までに大学を卒業する見込の者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - イ 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び試験年度の3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込の者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者

Q & A

Q 1 : 採用試験に合格した後の防衛省の採用方法を教えてください。

A 1 : 国家公務員採用総合職試験、一般職試験の合格者は、各府省と同様、毎年の「官庁訪問ルール」に則して、防衛省の採用面接を受けることが必要です。

防衛省専門職員採用試験は、防衛省独自の試験であるため、官庁訪問は設けておりませんが、最終合格後に防衛省の採用予定機関が実施する採用面接を受けることが必要です。

Q 2 : 平成23年度以前のI種試験の合格者ですが、平成24年度以降も採用可能なのでしょうか？

A 2 : 従前のI種試験の採用候補者名簿の有効期間は3年間であり、新試験制度への移行後も有効です。I種試験に合格した者がその名簿の有効期間内に採用される場合には、新採用試験の実施後であっても、あくまでもI種試験の合格者として採用されることとなります。

Q 3 : 防衛省の採用規模は、どの程度になりますか？

A 3 : 各採用予定機関の採用予定数を踏まえ決定することとなりますが、現時点では確定していません。

Q 4 : 防衛省では、他省庁のように地域名簿が対象としている地域に採用されるのですか？また、採用後はどのような人事管理になるのですか？

A 4 : 防衛省採用試験は、従来、全国に所在する官署を対象とする全国試験として実施し、全国採用を行っているところですが、今後は、国家公務員採用一般職試験の地域名簿から採用を行うことに伴い、地域名簿が対象としている地域に応じて採用を行うこととなります（ただし、採用後の人事管理は全国単位で行いますので、地域名簿の地域以外で勤務することがあります。）

防衛省専門職員採用試験については引き続き全国管理を行っています。